

# 全ての子供たちの “主体的な学び”の 実現に向けて

～“広島県学びの基盤に関する調査”を  
活用した取組をサポートします！～

つまずきに応じた  
手立てを考える  
ヒントがないかな？  
➡ ②へ！

この調査って  
どんなもの？  
なにから始めよう…  
➡ ①へ！

学校の取組に  
ついてみんなで  
考えたい！  
➡ ③へ！



## ① 「たつじんテスト」を 徹底解説！

「たつじんテスト」の内容や活用方法に  
ついて、オンライン説明会を開催します！

令和6年4月16日（火）

14：00～16：30（予定）

対 象：参加を希望する  
学校関係者

実施方法：オンライン（Zoom）

講 師：慶應義塾大学 環境情報学部  
教授 今井 おつみ 先生

詳細については、4月にお届けいたします  
「開催要項」を御確認ください。



「たつじんテスト」は、  
一般の学力調査では見取れない  
児童のつまずきを把握し、支援に  
つなげるためのものです。  
子供たちの「できた!」「分かった!」  
を引き出すための取組を  
一緒に考えてみませんか？



## ② 県内の実践事例を公開！

児童のつまずきに応じた支援に  
取り組んでこられた県内の学校の  
実践事例を公開しています。

「あの子」への手立てを考える  
ヒントがここにあります！

**参考資料**

「広島県学びの基盤に関する調査」  
を活用した児童の学びへの支援について  
《第3版》

**指定校の実践事例**

算数科「たしざん・ひきざん」において立式は  
できてもブロックを並べる際に迷ったり、手が止  
まったりする様子が見られた児童に、次のような  
手立てを行いました。

ア 式とブロック操作を結び  
付けるため、ブロックボード  
の下に式を書くためのシート  
を貼り付けました。

イ シートはラミネートし、  
ホワイトボード用のペンで書  
いたり消したりできるように  
しました。

ウ ブロックは縦に置き、シート  
に書いた式と対応させなが  
ら動かすようにしました。

広島県教育委員会HP

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kyouiku/suppor-r6.html>



## ③ 学校の取組をサポート！

どんな学校が対象？

学習のつまずき等に応じた個別の  
支援に取り組んでいる学校です。  
複数校合同や市町単位でも可能です！

どんなサポートを受けられるの？

実施内容は、学校の希望に応じて  
自由に設定することができます。  
学校の疑問や取組を一緒に考えます！

希望するにはどうすればいいの？

4月にお届けする「実施要項」で  
確認の上、市町教育委員会を  
通じてお申し込みください！



一緒に取り組んでみませんか？